

なら 植防ニュース

第 4 回一般社団法人奈良県植物防疫協会通常総会開催される

平成 28 年 6 月 27 日に、奈良県社会福祉総合センターで通常総会が開催された。下記の議題について審議し、承認された。

○第 1 号議案：平成 27 年度事業報告及び収支決算について

農薬安全啓発事業では、農薬危害防止運動の推進、農薬安全使用研修会の開催、「なら植防ニュース」の発行などを行った。

農薬試験事業では、新農薬実用化試験の実施、農薬展示圃の設置、各種シンポジウム、検討会などに出席した。

有機農産物認定事業では、JAS 法に基づいて、有機農産物の生産行程管理者 9 グループについて認定の継続を行った。

以上の事業報告と総収入額 30,364 千円、総支出額 29,604 千円となり、監査報告後承認された。

○第 2 号議案：公益目的支出計画実施報告については、一般社団法人化に伴い、公益目的支出計画を策定し、年間 345,000 円を農薬安全啓発事業に使う。平成 27 年度は 341,459 円の支出実績であった。平成 51 年まで 26 年間継続的に実施することになる。

平成 28 年 9 月 1 日から農業研究開発センターが桜井市池ノ内に移転するに伴い、植物防疫協会事務所も移転を行う予定としており、桜井試験地も本格的に動き出します。

一般社団法人奈良県植物防疫協会

〒 634-0813 橿原市四条町 8 8
奈良県農業研究開発センター内
TEL0744(22)8151
FAX0744(22)8152(専用)

目 次

◎第 4 回一般社団法人奈良県植物防疫協会通常総会	1
◎平成 28 年度農薬危害防止運動	2
◎植防農薬に関する最近の話題	3
◎登録失効になった農薬 (FAMIC の失効農薬情報より)	4

役員は一部変更があり、下記の通りになりました。

役職	氏名(所属機関名)
代表理事 会長	近藤晃一(農業協同組合中央会)
副会長	柏原武亮(農業協同組合)
副会長	井岡勲(毒劇物取扱者協会)
業務執行 理事	和田正光(農業水産振興課) 岡山健夫(県植防協会)
理事	谷川元一(農業研究開発センター)
理事	国本佳範(病虫害防除所)
理事	田中宇兵衛(農薬商業組合)
理事	松原久展(農業機械公正取引協議会)
監事	阿古和彦(農薬卸商組合)
監事	大東良史(農業共済組合連合会)

平成28年度農薬危害防止運動始まる

農薬危害防止運動が6月1日から9月30日まで実施される。農薬の使用機会が増えるこの時期に、不適正な取り扱いによる危害を防止するため、県農林部、医療政策部、くらし創造部、教育委員会及び関係団体が参集し、農薬危害防止運動推進会議が開催された。

本年度の農薬危害防止運動の実施について、農業水産振興課から農薬使用基準の遵守、ポジティブリスト制度に伴う農薬飛散防止対策、住宅地周辺や養蜂が行われている地域等への影響防止対策指導の強化、販売業者等への関係法令に基づく立入検査の実施、公共水域の水質調査や生産履歴記帳の指導・確認などの運動内容が説明された。

平成28年度農薬危害防止運動ポスター

目立つところに掲示してください。



昨年度行われた県農産物等の残留農薬検査では、全て基準値以下で超過事例はなかった。しかしながら、全国的には農薬ラベルの確認の不徹底による適用作物や、使用時期の誤認、防除器具の洗浄不足による使用残農薬の誤用、水田の止水の不十分等の不適切な事例があり、農薬適正使用の徹底が求められている。住宅地や養蜂が行われている地域では、住民や養蜂業者への情報の提供や交換、関係機関との連携を密にして危害防止対策を講じる必要がある。

7月22日には農薬安全使用研修会の開催が予定されており、農薬使用者や販売者など関係者の積極的な参加が期待される。

平成28年度農薬安全使用研修会

研修内容

『最近の農業情勢および農薬の安全な使用について』

日程:平成28年7月22日(金)14時~16時

会場:奈良県郡山総合庁舎
(201会議室)

大和郡山市満願寺町(旧県立片桐高校)

事前申し込みが必要です。

7月15日締め切りで、先着順100名までとなります。奈良県農業水産振興課に所定の受講申込書に記入して、FAXか、郵送で申し込んで下さい。

農業水産振興課 TEL0742-27-7442

FAX 0742-229521

植防・農薬に関する最近の話題

奈良県病害虫防除所 井村岳男

最近の植物防疫と農薬安全指導をめぐるトピックについて、その概略を解説する。

1. 農薬危害防止運動

奈良県の平成28年度農薬危害防止運動が、6月1日から9月30日まで実施されている。農薬の使用に当たっては、ラベルの記載内容をよく確認して正しく使用するとともに、使用履歴記帳を行うよう指導を徹底されたい。他府県では、防除器具の洗浄不十分やドリフト、ハウス内の水稻育苗に処理した農薬に起因する後作残留等による残留超過が発生しており、十分な注意が必要である。

2. 住宅地等の周辺での農薬散布

また、住宅地内での農薬散布に起因する周辺住民とのトラブルが時折発生している。公園や庭先、住宅地内の農地で農薬を散布する場合は、事前に周辺住民への周知を行うとともに飛散防止に努める必要がある。

3. ゴルフ場農薬使用計画書

ゴルフ場等の農薬使用計画書の提出先が、地域センター廃止に伴って近畿農政局に変更されているので、ゴルフ場管理者においては注意されたい。

4. 販売禁止農薬の回収

平成22年に販売禁止農薬となったケルセン、マリックスについて、メーカーによる回収が行われており、処分について相談があった場合は販売店のご協力をお願いしたい。

5. 短期暴露評価に伴う農薬登録変更

食品衛生法に基づく残留基準について、短期暴露評価に基づく見直しが順次なされている。基準値が引き下げられる見込みの農薬については、変更に伴う混乱を避けるため、先にメーカーによる使用制限の登録変更がなされている。現在、変更予定成分の約半数が登録変更を終えている。今後、有効期限を過ぎた農薬製剤を使用した場合、変更前の古いラベルに基づく使用によって残留超過する懸念があるので注意されたい。

6. ドローンによる農薬散布の規制

昨年度の航空法改正に伴い、ドローンを利用した無人航空防除についても産業用無人ヘリと同様に運航基準が定められ、知識と技能を有したオペレーターの確保、機体登録と国土交通大臣の許可・承認が必要となった。

7. ミカンコミバエ対応

昨年、奄美大島で発生したミカンコミバエの根絶駆除が実施されている。トラップ誘殺数0が続いたことを受けて、発生地からのかんきつ類等果実の移動制限が4月27日に解除され、検査を受けたカンキツ果実の移出が可能となった。

8. 植物輸出に伴う検疫検査

神戸植物防疫所が実施する植物輸出検疫について、奈良県では中国向けイヌマキ、EU・米国向け盆栽、諸外国向け種子などで実施された。輸出検疫検査の要望があれば相談してほしいとのことである。

登録農薬失効情報(2016. 3. 1～2016. 5. 31)

農林水産消費安全技術センター(FAMIC)の登録農薬失効情報より抜粋

登録番号	農薬の種類	農薬の名称	申請者名	失効日
殺虫剤				
11345	M E P 乳剤	サンケイスマチオン乳剤 7 0	サカイ	3/13
15449	フェンバレート乳剤	スミサイジン乳剤 3	住友化学	3/29
15467	フェンバレート・マラソン水和剤	日農ハクサップ水和剤	日本農薬	3/29
16297	ペンスルタップ水和剤	ルーバン水和剤	住友化学	4/14
16644	トリフルミゾールくん煙剤	トリフミンジェット	日本曹達	5/12
19002	チオジカルブ水和剤	リラーク D F	バイエル	5/31
19479	クロルフェナビル水和剤	ヤシマコテツフロアブル	協友アグリ	4/21
19930	シヨクガタマバエ剤	アフィデント	アリス	4/6
20613	インドキサカルブ M P 水和剤	トルネードフロアブル	デュポン	4/26
21269	クロルピリホス粒剤	サンケイターズバンバイト	サカイ	4/21
21724	エトキサゾール・フェンプロパトリン水和剤	協友ビルク水和剤	協友アグリ	4/7
21966	イミダクロプリド液剤	ホクコーブルースカイ A L	北興化学	5/23
22668	イミダクロプリド粒剤	ホクサンアドマイヤー箱粒剤	ホクサン	4/7
殺虫殺菌剤				
18996	シラフルオフェン・カスガマイシン・フサライド粉剤	カスラブジョーカー粉剤 D L	北興化学	4/26
19969	フィプロニル・アゾキシストロピン粒剤	ローヌ・ブーランアミスタープリンス粒剤	BASF ジャパン	4/27
19970		日産アミスタープリンス粒剤	日産化学	4/27
19972	アゾキシストロピン・プロベナゾール粒剤	ゼネカ・アミスターオリゼメート粒剤	シダック	4/27
20713	フィプロニル・プロベナゾール粒剤	アベンティスビルダープリンス粒剤	BASF ジャパン	4/6
20833	ジノテフラン・プロベナゾール粒剤	D r. オリゼスタークル箱粒剤	三井化学アグ	4/13
21275	イミダクロプリド・フィプロニル・プロベナゾール粒剤	バイエル D r. オリゼプリンスアドマイヤー	バイエル	4/21
21483	イミダクロプリド・プロベナゾール粒剤	ホクコー D r. オリゼアドマイヤー箱粒剤	北興化学	3/2
22023	イミダクロプリド・フィプロニル・プロベナゾール粒剤	ホクコービルダープリンスアドマイヤー粒剤	北興化学	3/2
22025	フィプロニル・オリサストロピン・プロベナゾール粒剤	B A S F プリンスオリゼメート嵐 5 粒剤	BASF ジャパン	4/6
22066	ジノテフラン・フィプロニル・プロベナゾール粒剤	ビルダープリンススタークル粒剤	三井化学アグ	4/13
22067		ホクコービルダープリンススタークル粒剤	北興化学	3/2
22068		B A S F ビルダープリンススタークル粒剤	BASF ジャパン	4/6
22219	フィプロニル・オリサストロピン・プロベナゾール粒剤	ホクコー D r. オリゼプリンスエース粒剤	北興化学	3/2
22220		B A S F D r. オリゼプリンスエース粒剤	BASF ジャパン	4/6
22275	ピメトロジン・フィプロニル・プロベナゾール粒剤	B A S F ビルダープリンスチェス粒剤	BASF ジャパン	4/6
22658	クロラントラニリプロール・ジノテフラン・プロベナゾール粒剤	ホクコービルダーフェルテラスタークル箱粒剤	北興化学	4/7
殺菌剤				
18122	ホセチル・有機銅水和剤	ポルックス水和剤	日本農薬	4/24
21280	トルクロホスメチル・ポリオキシシン水和剤	ウィルド顆粒水和剤	住友化学	4/21
23246	イソチアニル水和剤	シードタイムフロアブル	バイエル	3/13
除草剤				
20630	フェントラザミド・ベンソピシクロン・ベンソフェナツブ水和剤	バイエルスマートフロアブル	OAT アグリオ	4/26
22677	M D B A 粒剤	ホクサンバンベル D 粒剤	ホクサン	4/21
22681	グリホサートイソプロピルアミン塩液剤	クサフージシャワー	ワグ園芸	4/21
22682	グルホシネート・メトリブジン・DCMU 粉粒剤	草退治スピード微粒剤	住友化学園	5/12
23248	イマゾスルフロン・エトベンザニド・ダイムロン粒剤	協友キックバイ 1 キロ粒剤	協友アグリ	3/13
23252	ピラゾスルフロンエチル・ピリフタリド・プレチラク ロール・メソトリオン粒剤	アピロスター M X 1 キロ粒剤	シダック	3/27
23253		アピロスター M X ジャンボ	シダック	3/27
その他				
17233	バクロプロトラゾール水和剤	ボンザイフロアブル	シダック	3/24
21956	カルフェントラゾンエチル乳剤	スポットライトプラス	エムケーミカル	5/9
21957	カルフェントラゾンエチル乳剤	石原スポットライトプラス	石原イイ	5/9